



2022年1月27日

各 位

会 社 名 株式会社三社電機製作所
代表者名 代表取締役社長 吉村 元
(コード番号：6882 東証第二部)
問合せ先 経営企画部 部長 丸山 博之
(TEL 06-6321-0321)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月7日に公表した業績予想を下記の通り、修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,800	800	800	550	39.15
今回発表予想 (B)	22,300	1,000	1,000	700	54.48
増減額 (B-A)	500	200	200	150	—
増減率 (%)	2.3	25.0	25.0	27.3	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	19,436	416	441	497	35.42

(注) 当社は2022年1月27日開催の取締役会において、自己株式の取得について決議いたしました。業績予想の「1株当たり当期純利益」については、当該自己株式の影響を考慮しております。なお、当該自己株式の取得については、本日（2022年1月27日）公表いたしました「自己株式の取得及び自己株式立会外買付取引（ToSTNeT-3）による自己株式の買付けに関するお知らせ」をご参照ください。

2. 公表の理由

半導体事業は主にアジアを中心とした海外の旺盛な需要環境を背景に主力の産業用（汎用インバータ、FAサーボ、溶接機向け）および民生用（電化製品、温水便座、温水シャワー向けなど）等、半導体全般で売上高の伸長を見込んでおります。

電源機器事業ではデータセンターやパソコンで使用される電子部品・プリント配線板等、電子部品関係の表面処理用電源の売上高の伸長を見込んでいる一方、生産に必要な電子部品・半導体等の材料調達期間の長期化による生産遅延等や素材価格の上昇等を業績下振れ要因として見込んでおります。

このような経営環境を踏まえ、通期連結業績予想を上記の通り修正いたします。

なお、上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算定したものであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の動向等、様々な要因により変動する可能性があります。

以 上